

決算委員会  
質疑から

とりすぎ駐輪場料金の是正を

維持管理費の二倍も使用料金を取られている

大網駅前駐輪場の収支決算は、使用料3200万円に対し、維持管理費は1600万円に過ぎない。町職員の人件費を入れても2300万円、ただし町職員は駐輪場業務だけをしているわけではない。現在の駐輪料金が取りすぎであるのは明らかだ。

町は営利企業ではない。特定の目的のために徴収した使用料を他に流用することは許されない。すぐにでも使用料を半額にできるはずだ。

3階を無料にして、高校生

を3階に誘導するの一案だ。昨年行政視察に行った群馬県高崎駅の駐輪場では地下1階地上3階の駐輪場全てに料金格差を付けていたが、一番使用料の高い1階から契約が埋まっていくそつだ。

将来的には完全無料、または維持費以下の低料金で良いと考える。自転車通勤による駅前渋滞の緩和、自転車使用による健康維持など良いことがたくさんある。さらに、駅周辺のお店も利用しやすくなり、土地の利用価値もあが

る。高校生の無料化で子育て世代への支援になるし、本町の税金の稼ぎ頭であるサラリーマンがより多く住んでもらえるようアピールにもなる。

バイクの駐輪についても早急にはじめよう提案しているが、一年たつても調査研究中のことだ。小型のバイクやスクーターなど現在の駐輪場でも駐輪可能な車両がなぜ駐輪できないのかも疑問だ。駅前の民間駐輪場がなくなり、バイクの駐輪場整備は今すぐ必要な課題だ。

四歳・五歳児  
眼科検診の充実を

町の眼科検診は3歳児健康診断で行われる。重度の視力障害や色覚異常などを発見するに必要なが、まだ年齢が低いことや、視力が定まっていないので、軽度の視力低下を見逃しやすい。この時期からテレビやゲームの影響で、親が気づいたときには中度以上の近視になっていて、即メガネが必要ということもある。日本ではメガネに頼りすぎの傾向がある。眼科検診や近視治療に力を入れることが大切だ。

子宮頸癌ワクチンの安全性・効果に疑問

7月臨時議会から

中1から高1までの女子全

員を対象とする子宮頸癌ワクチンの全額助成を町が行うことを決めた。ワクチンを業者から購入する入札案件が議会に出された。子宮頸癌ワクチンは副作用が多く、新聞紙上でも失神者が続出するなどの報道がされている。日本でも死亡例が報告された。

このワクチン、副作用もさることながら、効果が疑問があり、必要性が低いことを専門家が指摘する。このワクチンは子宮頸癌に

ではなく、HPVウイルスに

効くワクチンで、子宮頸癌とHPVウイルスの関係ははっきり判っていない。

しかも一部のHPVウイルスにしか効果がない。効力は6年しかない。HPVウイルスはごくありふれたウイルスで8割以上の日本人が感染するが、ほとんど自然治癒する。

既にウイルス感染している人にワクチンを投与すると前癌病変を進行させるおそれもあるが、感染しているかどうか

か調べない。

ワクチンにはアジュバンドというペットの避妊薬などに使われる成分が入っている。

子宮頸癌にかかる人が若い女性で急増していると言われているが、実際は前癌病変が発見されているに過ぎない。子宮頸癌は他の癌と同じように高齢になるにつれ多くかかり、死亡率も高齢ほど高くなる。20代の女性の死亡率は10万人あたり1人以下に過ぎず、しかも検診で簡単に発見

できる。

黒須の反対質疑に町側はま

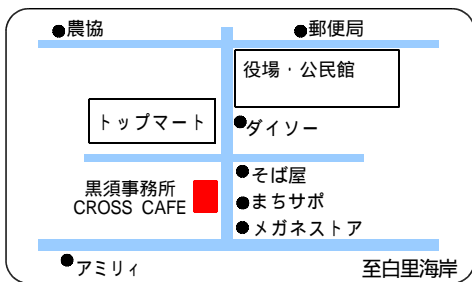
ともに答えられず「国のやることだから正しい」との町長発言。様々な薬害や原発事故は何だつたのか。この質疑を受けて多くの議員が公費助成反対にまわったが、僅か1人の差で成立してしまつた。町長は何かあったときに責任をとれるのか。

保護者の皆さん、この接種は任意です。ご自分の判断で決めて下さい。任意接種での副作用は国も町も責任をとり

ません。

CROSS CAFE が OPEN します

人とまちの交差点



10月23日(日)  
午後2時～

11月5日(土)まで開設  
大網33-8サンモア内  
(まちサポの正面)  
電話：73-4126

数年来、議会改革の一環として黒須が求めていた決算委員会の9月議会内審査報告が実現した。決算委員会報告が来年度予算に反映されるために必要な改革だった。引き続き議会の役割を高めていくよう議会改革に取り組んでいきたい。文教福祉委員会等で黒須が要望していた放射能土壌調査が町内町立3幼稚園で実施され立ち会った。空間放射線量も含めて国の基準を超える測定はなかつたが、ホットスポットはまだまだ心配だ。簡易放射線測定器での出前検査を希望の方は黒須までご連絡をお気軽にどうぞ。

市制施行後の新市の名前を勝手に決めるな！

町広報に市制施行に関するアンケート結果が掲載された。アンケートは各世帯1枚で、回答率は20%だった。市制施行に賛成が83%、新市名については大網白里市が良いが58%、他の市名が良いが42%だった。

町長は、このアンケートで住民の意向がよくわかったので、さらなる調査は行わず、新市名検討会議なども作らないで、新市名を決定すると言っている。たった1707人の賛成で新市名を

決めてしまっているのか。

アンケートでは現町名をそのまま市名にスライドさせる誘導質問をしている。市制に反対している人には新市名の回答もさせない欠陥アンケートだ。これで今後長く続く市名を決めてしまふのはいかがなものか。

新市名は、選択肢を広く議論した上で、15歳以上の全住民を対象にした投票等で決めるべき。現在の日本一長い町名も含め、住民みんなで新市名を決めよう。

あれこれ